

JF-IETF-RFC3556

RTCP 帯域指定を行うための SDP 記述方式

〔 Session Description Protocol (SDP)
Bandwidth Modifiers for
RTP Control Protocol (RTCP)
Bandwidth 〕

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC3556に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2009 年 5 月 27 日	制定

4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC3550, RFC3551, RFC2327, RFC4566

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、帯域属性の為に2つの付加的な修飾子を規定するセッション記述プロトコルに対する拡張を定義する。これらの修飾子はリアルタイムトランスポートプロトコル(RTP)セッションで RTP 制御プロトコル(RTCP)パケットを許容する帯域を指定するために使用することができる。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3556 : 「Session Description Protocol (SDP) Bandwidth Modifiers for RTP Control Protocol (RTCP) Bandwidth」